

よいどれスピーカー&マイク

取扱説明書

もくじ

- 安全にお使いいただくために … P.2
- セット内容・各部名称 …… P.3
- 充電方法 …… P.4
- 使用方法①
接続方法・音楽再生 …… P.5~6
- 使用方法②
カラオケをする …… P.7
- 使用方法③
ボイスエフェクト、ライトモードについて …… P.8
- 故障かな?と思ったら …… P.9
- テクニカルデータ …… P.10
- 保証書 …… P.11



LITHON



Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,INC.が所有する登録商標であり、ライソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

日本国内専用

検索デバイス名 **LITHON SP-43**

※本機はBluetooth®対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。機器によっては使用できない場合もございます。ご了承ください。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用前に必ずお読みください。

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

警告

下記事項を守らなかった場合、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

- 煙が出たり、異臭、異音が生じたら、すぐに使用を中止し、電源を切ってください。
- 分解や改造をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
- 水のかかる場所や、ぬれた手で充電しないでください。感電や故障の原因になります。
- 落雷のおそれがある時は、USB充電ケーブルをパソコンなどから抜いてください。
- 心臓ペースメーカーや医療機器などの近くでは、医師に相談の上で使用してください。

注意

下記事項を守らなかった場合、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

- 本機を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本機はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 使用温度範囲を超える場所や多湿・直射日光のあたる場所での使用・保管はしないでください。製品の劣化・故障の原因になります。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 医療機器や人命に直接的または間接的にかかわるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の中では使用しないでください。通信システムを妨害する恐れがあります。
- 使用しない時は本製品の電源をお切りください。
- 本機は防水加工は施されておりません。水気の多い場所での使用・保管はしないでください。
- 内蔵バッテリーは繰り返しの充放電により消耗します。交換できません。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。
- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、スマートフォンなどと無線通信による使用が可能です。接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- 充電中は本製品の周囲に物を置かないでください。
- 布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。熱によって変形し、火災の原因になることがあります。
- 子どもや乳幼児の手の届く場所での保管・使用はお避けください。
- はじめから音量を上げ過ぎたり、大音量で長時間聴き過ぎないでください。耳を痛める原因となります。

Bluetoothについて

- 本機は、電波法に基づき小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けているので、無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - 本機を分解・改造すること
 - 本機に貼ってある(プリントされている)証明ラベル(マーク)をはがす(削り取る)こと
- 本機は2.4GHz帯域の電波を使用していますが、他の無線機器も同じ周波数を使用していることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意して使用してください。

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、免許を要する工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の屋内無線局やアマチュア無線局、免許を要さない特定小電力無線局などが運用されています。

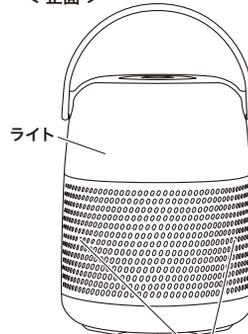
- ① 本機を使用する前に、近くで無線局が運用されていないことを確認してください。
- ② 万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の放射を停止し、電波干渉を避けてください。

- 本機の通信距離は最大約10mですが、磁場や静電気・電波障害が発生する場所や、2.4GHz帯域の電波を使用しているものの近く、壁や障害物の影響によって、通信が安定せずに接続が途切れたりすることがあります。
- 対応するBluetooth機器であっても、動作しない時があります。
- 磁場や静電気、電波障害によって、雑音が発生する時があります。
- 日本国外では使用できません。各国の電波法に抵触する可能性があります。

セット内容・各部名称

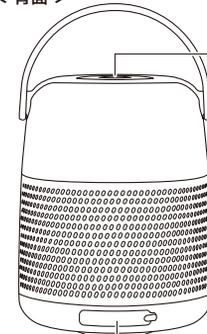
スピーカー

< 正面 >

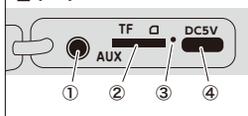


ライト
タッチ
ラジエーター
スピーカー

< 背面 >

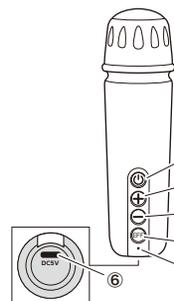


各ポート



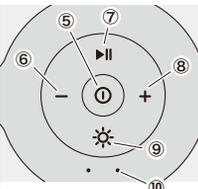
- ① オーディオポート
- ② TF (microSD) カードポート
- ③ 充電ランプ
- ④ USBポート (USB Type-C)

マイク



- ① 〇 ボタン
・電源ON/OFF (長押し)
- ② + ボタン
・音量アップ
・エコーアップ (長押し)
- ③ - ボタン
・音量ダウン
・エコーダウン (長押し)
- ④ EFF ボタン
・ボークカットON/OFF
・ボイスエフェクト切り替え (長押し)
- ⑤ 電源・充電ランプ
- ⑥ 充電ポート (USB Type-C)

操作ボタン



- ⑤ 〇 ボタン
・電源ON/OFF (長押し)
・モード切り替え
- ⑥ - ボタン
・頭出し / 曲戻し
・音量ダウン (長押し)
- ⑦ ▶▶ ボタン
・再生 / 一時停止 / 消音
・接続解除 (長押し)
- ⑧ + ボタン
・曲送り
・音量アップ (長押し)
- ⑨ ✱ ボタン
・ライトON / 切り替え
・ライトOFF (長押し)
- ⑩ 電源ランプ

USB充電ケーブル (Type-C)



× 2

オーディオケーブル (φ 3.5mm)



収納袋



充電方法

注意

- ・長期間使用しない場合、バッテリーが完全に放電し充電できなくなる場合があります。半年ごとに約1時間程度充電してください。
- ・充電には付属のUSB充電ケーブル以外を使用しないでください。
- ・初めて本機を使用するときは、完全に充電をおこなってください。
- ・USBハブを使用して充電をおこなった場合は、正常に充電されないことがあります。
- ・必ずUSBアダプターやパソコン本体のUSBポートなど、しっかりと電源を供給できる環境で充電をおこなってください。

スピーカー背面下部

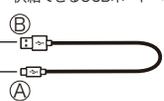


充電 (USB Type-C) ポートへ

マイク底面



しっかりと電源を供給できるUSBポートへ



■充電方法

お手持ちのUSBアダプターやパソコン本体のUSBポートに付属のUSB充電ケーブル(Ⓐ)を接続し、もう片方(Ⓑ)を本機の充電 (USB Type-C)ポートに差し込みます。充電ランプが赤く点灯し、充電が開始されます。充電が完了すると消灯します。

電池残量が空の時に充電すると、完了するまでにスピーカーの場合約4～6時間、マイクの場合は約1.5時間かかります。

※上記の時間が経過したら、USB充電ケーブルを取り外してください。過充電はおやめください。
※充電機器や充電環境により異なることがあります。

充電中の使用について

本機を充電しながら使用しないでください。電池の劣化を促進させたり、電池破損の原因になります。

急速充電の充電器は使用しないでください。火災や火傷の原因になります。

※電池残量が少ない場合、スピーカーは約30秒に一回、マイクは約60秒に一回提示音が鳴ります。

使用方法① 接続方法・音楽再生について

基本操作

■スピーカーの電源ON

スピーカーの電源をONにすると音が流れ、電源ランプが青く点滅し始めます。

■スピーカーの電源OFF

スピーカーの電源をOFFにすると音が流れ、電源ランプが消灯します。

各モードでの音楽再生

■Bluetoothモード

本機をBluetoothモードで使用するには、ご使用になる機器とペアリング(初期登録する作業)をおこなう必要があります。

(1)電源をON

電源を入れて、音が鳴った後スタンバイ状態になり、ペアリングできる状態になります。(この時、電源ランプが青く点滅しています。)

※Bluetoothデバイス(マイク含む)と10分間ペアリングされない自動的に電源が切れます。

※Bluetooth未接続時にスピーカーの▶| ボタンを押すと、接続されたことのあるデバイスに再接続されます。

※Bluetooth接続時にスピーカーの▶|| ボタン長押しでBluetooth接続が解除されます。

(2)お手持ちの機器とペアリング

ペアリングしたい機器から本機を検索します。

検索方法はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などをお読みください。

(3)デバイス名「LITHON SP-43」を選択して登録

ペアリングしたい機器から本機が見つくと、デバイス名「LITHON SP-43」が検索画面上に表示されるので、選択して登録します。ペアリングが成功すると音が鳴ります。これで登録は完了です。(この時、電源ランプが青の点滅から青の点灯に変わります。)

機器によってはペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。

お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。

1度ペアリングをすると、以降は自動的に接続されます。

※ご使用の機器や設定によっては自動的に接続されない場合もあります。

(4)音楽を再生

ペアリングした機器を操作、もしくは本体の▶|| ボタンを押して、音楽を再生するとスピーカーから音が流れます。+ ボタンで曲送り、- ボタンで頭出し/曲戻しができます。

※ペアリングする機器によって、曲送り(頭出し/曲戻し)できないものもあります。ご了承ください。

使用方法① 接続方法・音楽再生（つづき）

各モードでの音楽再生（つづき）

■オーディオモード

①オーディオケーブルを接続

本機の電源をONの状態、付属のオーディオケーブルを本機のオーディオポートに接続するとオーディオモードになります。ケーブルの反対側をお手持ちの機器のオーディオポートに接続してください。

②接続した機器を再生して音楽を流す

オーディオモードの時は、本機の各ボタンで接続した機器の再生・曲送りなどの操作はできません。

▶ ボタンでスピーカーの消音の切り替え、+ ボタンで音量調節ができます。

※接続している機器自体の音量調節は、その機器側で直接おこなってください。

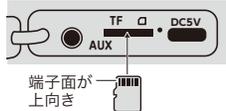
■TF (microSD) カードモード

【図1】
本体背面（ポートカバー内側）

①microSDカードを挿入

本機の電源をONの状態、microSDカードをTF (microSD) カードポートに差し込みます。

microSDカードの向きに注意してください。端子面が上向きです。【図1】



②音楽を流す

本機のボタンで再生/一時停止・曲送り・曲戻し・音量アップ・音量ダウンの操作をおこなってください。

※再生できるのはmp3形式の音楽データファイルです。

※本機の電池残量が少ない場合、読み込まないことがありますので充電してください。

❗ 構造上取り出しにくくなっております。取り出せない場合は、ピンセットの先にセロハンテープや輪ゴムを巻きつけて、傷つけないように挟んで取り出してください。

モード切り替え

microSDカード挿入時やBluetoothで接続した機器、オーディオケーブルで接続した機器など複数の機器をご使用の場合、スピーカーの ① ボタン（モード切り替え）で再生する機器を切り替えられます。

● Bluetoothモード、TF (microSD) カードモード、AUX (オーディオ) モードの3種から選択できます。

● microSDカードが差し込まれていない場合、あるいはオーディオケーブルが接続されていない場合は、それぞれ選択することはできません。

スピーカーの音量について

● + ボタンを長押しして音量アップ、- ボタンを長押しして音量ダウンすることができます。

● 音量が最大に達すると知らせる音が鳴り、それ以上音量は上がりません。

● 音量が最小に達すると消音になります。

※設定された音量は記憶され、次回起動時引き継がれます。

使用方法② カラオケをする

マイクの接続について

1. スピーカーの電源をON

スピーカーの電源をONの状態にします。

※本スピーカーは、他社製品のマイクとは接続できません。

2. マイクの電源をON

スピーカーとマイクの電源をONにすると、自動的にスピーカーとマイクが接続されます。接続されるとマイクの電源・充電ランプが青く点灯します。

※マイクは、スピーカーと10分間ベアリングされないで自動的に電源が切れます。

※本マイクは本製品専用です。他社製品とは接続できません。

※別売りの専用マイクをご購入いただくと、最大2本のマイクを本スピーカーに接続可能です。

2本の専用マイクを本スピーカーに接続する場合、1本目のマイクが接続された状態で2本目のマイクの電源をONにすると自動的に接続されます。

❗ マイク音量が大きい、スピーカーとマイクの距離が近いとハウリングする場合があります。マイクの音量を下げるか、スピーカーとマイクの距離を離してください。

❗ 声小さかったり、マイクの角度によっては声を拾わないことがあります。口を大きく開けてマイクに声が届くよう大きな声で、角度を調整しながらお試しください。

❗ マイクの特性上、使用環境によってはノイズ、音飛び、声を拾わないことがあります。

マイクの音量について

● + ボタンを押すと音量アップ、- ボタンを押すと音量ダウンすることができます。

● 音量が最大に達すると高いピーという音が鳴り、それ以上音量は上がりません。

● 音量が最小に達すると低いピーという音が鳴り、消音になります。

マイクのエコーについて

● + ボタンを長押ししてエコーを強く、- ボタンを長押ししてエコーを弱くすることができます。

● エコーが最大に達すると、指を離すまで鳴り続ける高いピーという音が鳴り、それ以上エコーはかかりません。

● エコーが最小に達すると、指を離すまで鳴り続ける低いピーという音が鳴り、エコーがかかなくなります。

※設定されたエコーは記憶され、次回起動時引き継がれます。

ボーカルカット機能について

● マイクのEFFボタンを押すと、音源のボーカル音を消音する状態になり、曲の伴奏のみでカラオケを楽しむことができます。もう一度EFFボタンを押すと元の音声に戻ります。

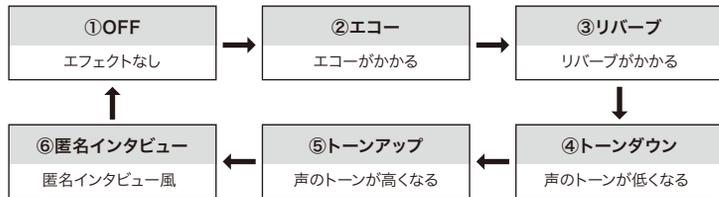
※音楽再生機器やアプリ、音源によってはボーカルカットが完全でない場合があります。ボーカルの音を完全に消音することができない場合や、伴奏の一部を同時に消音してしまう場合がございますが、不具合ではございません。

※Bluetoothモード、TFモード時のみの機能になります。オーディオモードのボーカル音は消音できません。

使用方法③ ボイスエフェクト、ライトモードについて

ボイスエフェクトについて

マイクのボイスエフェクトをONにすることで、声に様々なエフェクトをかけることができます。



- 1) マイクのEFFボタンを長押しすると、ボイスエフェクトがONになります。
- 2) EFFボタンを長押しするたびに、上図の順でボイスエフェクトモードが切り変わります。
- 3) 各ボイスエフェクトモードについて

- ①「OFF」
エフェクトがかかっていない状態です。 ※このモードではマイクで設定したエコーはかかりません。
- ②「エコー」
ボイスにエコーのエフェクトがかかります。
- ③「リバーブ」
ボイスが残響するエフェクトがかかります。
- ④「トーンダウン」
ボイスのトーンが低くなるエフェクトがかかります。
- ⑤「トーンアップ」
ボイスのトーンが高くなるエフェクトがかかります。
- ⑥「匿名インタビュー」
匿名インタビューで使われるようなエフェクトがかかります。

※設定されたエフェクトモードは記憶され、次回起動時も引き継がれます。

ライトモードについて

本機には光り方が違う19種類のライトモードがあります。



- 1) 電源をONにするとスピーカーのライトが光ります。（工場出荷状態）
- 2) ※ ボタンを押すたびに、上記の順でライトモードが切り変わります。
- 3) ライトモードをOFFにしたい時は ※ ボタンを長押しします。
再度ライトをつけたい時は、※ ボタンを一回押ししてください。
※設定されたライトモードは記憶され、次回起動時も引き継がれます。

故障かな？と思ったら

- **音量が小さい**
 - ・スピーカー、マイク、接続機器の音量を確認してください。使用環境によっては音量が小さく出力される場合がございます。
- **本機の電源が入らない**
 - ・スピーカーやマイクが充電されているかどうか、確認してください。
- **ペアリングができない**
 - ・接続先のBluetooth機能がペアリング可能な状態であることを確認してください。一般にスマートフォンやパソコンなど接続する側の設定で、機能を有効にする必要があります。接続する機器の設定を確認してください。
 - ・別の機器とペアリングされている可能性があります。接続を解除してからお試しください。
- **他の機器との利用後、ペアリングが必要になった**
 - ・ご使用のスマートフォンやパソコン等とのペアリング後、他の機器と接続する場合に再度ペアリングが必要になることがあります。
- **接続後に本機がきちんと動作しない**
 - ・本機および接続したスマートフォンやパソコン等の機器が、該当するBluetooth機能を搭載しているか確認してください。（Bluetoothのバージョンや対応しているプロファイルなど）
- **電源を入れたのに自動的に再接続されない**
 - ・ご使用の機器によっては、ペアリングが完了後、「接続」が必要となる場合があります。詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。
- **いつも再接続していたのに突然再接続されなくなった**
 - ・スマートフォンやパソコン等の接続する機器によっては繰り返し再接続している間に、登録情報が失われ、自動で再接続できなくなることがあります。本機および接続機器の電源を入れ直すか、再度ペアリングをおこなってください。
- **ノイズやエコー音が入る**
 - ・ペアリングの機器との距離を変えてみてください。
- **スマートフォン等で動画音声が見えにくい**
 - ・スマートフォン等の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオなどの音声はBluetoothでは視聴できません。また、デジタル著作権保護のため、本機では再生できない場合があります。
- **BluetoothキーボードやBluetoothマウスなど、他のBluetooth機器を使用すると本機からの音声が途切れる**
 - ・Bluetooth機器の混信、ノイズにより稀に音声が途切れる場合があります。
- **連続再生時間が短くなった**
 - ・バッテリーは消耗品です。使用とともに徐々に劣化していきます。
- **ポーカールットができない**
 - ・オーディオモードではポーカールットはできません。また、音楽再生機器やアプリ、音源によってはポーカールットが完全でない場合があります。
- **音が途切れたり電源が落ちる**
 - ・スピーカーやマイクの電池残量が少ない状態で使用していると、音が途切れたり電源が落ちることがありますが、電源の容量が足りていない場合に発生する現象で不良ではございません。しばらく充電をしてからご使用ください。
- **マイクが声を拾わない**
 - ・マイクの音量を確認してください。声小さかったり、マイクの角度によっては声を拾わないことがあります。口を大きく開けてマイクに声が届くよう大きな声で、角度を調整しながらお試しください。また、使用環境によってはマイクが声を拾わない場合があります。

テクニカルデータ

Bluetooth	
バージョン	Bluetooth標準規格 Ver.5.1、class2
検査デバイス名	LITHON SP-43
伝送距離	最大約10m ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用周波数帯域	2.4GHz帯 (2.402GHz~2.480GHz)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HSP
対応コーデック	SBC
同時接続台数	Bluetoothデバイス:1台、マイク:2台
スピーカー本体	
スピーカー	
型式	2chスピーカー パッシブラジエーター型
スピーカー口径	φ57mm
最大出力	8W × 2
インピーダンス	4Ω
その他	
電源	DC 3.7V 内蔵リチウムイオン充電池 2400mAh
充電時間	約 4~6 時間 ※充電機器・充電環境により異なることがあります
連続再生時間	約 1~9 時間 ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用温度範囲	5~35℃
対応フォーマット	mp3
対応メディア	microSDカード・microSDHCカード (～32GB)
外形寸法	約 W113 × D113 × H146 mm
質量	約 700 g
Bluetooth	
バージョン	Bluetooth標準規格 Ver.5.1、class2
伝送距離	最大約10m ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用周波数帯域	2.4GHz帯 (2.402GHz~2.480GHz)
対応プロファイル	HOGP
同時接続台数	1台 ※本スピーカーにのみ接続できます
その他	
電源	DC 3.7V 内蔵リチウムイオン充電池 500mAh
充電時間	約1.5時間 ※充電機器・充電環境により異なることがあります
使用温度範囲	5~35℃
外形寸法	約 W36 × D36 × H125 mm
質量	約 60 g

※通信距離は、間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって、通信距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

※全てのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。ご使用の機器によっては接続できない場合があります。予めご了承ください。

※製品改良のため、仕様・外觀は予告なしに変更することがあります。

保証書

保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービスセンターにて依頼ください。

※この保証書は販売店様の日付けの入ったレシートまたは領収書がなければ無効となります。

製品コード	KABS-043	製品名	よいどれスピーカー&マイク
※お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：半年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号		
※販売店	住所・店名		店舗印
電話番号			

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入（もしくは押印）してください。

保証規定

- 保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料保証いたします。弊社「お客様サービスセンター」にて依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参・ご提示の上、弊社「お客様サービスセンター」にて依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外になります。
 - 弊社「お客様サービスセンター」以外による分解・修理及び改造をおこなった場合
 - お客様の過失・不注意（使用上の誤り、製品をぶつけたり落下等による強い衝撃を与えるなど）による故障及び損傷
 - 取扱説明書に記載されている消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合。
 - 火災・地震・その他の天災事変による故障及び損傷
 - 本書の指示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 他人へ譲渡した場合
 - 正規販売ルート以外で購入した場合
- レンタルなどによる貸出し、オークション等による転売・中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などに対して一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

発売元 **ライソン株式会社**

〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33

お客様サービスセンター
TEL 06-6789-1199
 [月～金(祝日除く) 10時～16時]